

# 大学生協九条の会第2回総会 & 記念講演会

## アウシュビッツと向き合い続けて 『夜と霧』のその先へ

対 談：池田香代子さん(翻訳家)

守田省吾さん(みすず書房社長)

日 時：2017年7月31日(月) 19:00～20:30

場 所：大学生協杉並会館地下会議室

参加費：1,000円 学生：500円

私たち「大学生協九条の会」は、昨年6月に「大学生協九条の会」を設立し、今回、7月31日に第2回総会を開くことになりました。

その記念講演会は、対談として、池田香代子さん(ドイツ文学翻訳家・九条の会世話人)と守田省吾さん(みすず書房社長)を迎えて、「アウシュビッツと向き合い続けて『夜と霧』のその先へ」というテーマで対談をして頂きます。

最初に、「夜と霧」は、1985年に霜山徳爾さんの訳で刊行されており、2002年に池田香代子さんの訳で新版として刊行されました。どちらも、ロングセラーが続いているそうです。

ロングセラーが続いている秘密をぜひ、聞いてみたいですね。

ぜひ、ご参加並びに「大学生協九条の会」にご加入をお願いします。



～池田香代子さんの紹介～  
九条の会世話人、ドイツ文学翻訳家

\*講演会終了後に、池田香代子さんのサイン会を開催します。

夜と霧 新版 みすず書房 2002年11月刊行 本体：1500円

やさしいことばで日本国憲法新装版 マガジンハウス 2017年3月刊行 本体：1000円

世界がもし100人の村だったら お金編 マガジンハウス 2017年1月刊行 本体：1000円

マルクスの心を聴く旅 かもがわ出版 2016年9月刊行 本体：1600円

★資料の都合がありますので、ご参加の場合は、ご面倒ですが、メールなどでご連絡をお願いいたします。

## 主催：「大学生協九条の会」

事務局：岡本一郎、木田忠巳、斎藤淑人、佐伯享児、篠崎彰、田村達哉、坪井盛治、森安力、矢葺誠司、山口剛、山崎実

問合せ先：岡本(大学生協東京事業連合第1事業部洋書センター)

E-mail：[okamoto.ic@fc.univcoop.or.jp](mailto:okamoto.ic@fc.univcoop.or.jp) 又は、携帯：080-3670-1651